

認定農業者だより

Next Step

日田版 令和6年 9月
大分県西部振興局 生産流通部
T e l : 0973-23-2217
F a x : 0973-23-3473
E-mail : a11610@pref.oita.lg.jp
記事へのご意見等をお寄せください

葉わさびの作付けをしてみませんか？

日田市は、津江地域を中心に 40 年前から葉わさびの生産が盛んな地域です。農協出荷後 1 次加工された葉わさびは、わさび加工業者によって、醤油漬等の製品となり全国で販売されています。冬季の空いたハウスを活用して葉わさびの作付けをしてみませんか？

1.作型表

	9			10			11			12			1			2			3			4			5		
	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下
ハウス		播種					定植																				

※近年、気象条件により高温が予想される場合は、播種時期を遅らせることが可能です。

2.経営収支

出荷量(kg/10a)	2,000
販売単価(円/kg)	400
販売額(円/10a)	800,000
経費(円/10a)	300,000
所得(円/10a)	500,000
労働時間(h/10a)	600

※JA おおいた西部事業部実績を基に西部振興局で試算。

※減価償却費、家族労働費は経費に含んでいない。



3.育苗のポイント

- ・乾燥により発芽率が低下するため、播種前に十分灌水を行い、薄めに覆土する。
- ・種子は、立枯病予防のため、オーソサイド水和剤もしくはベンレート T 水和剤で種子粉衣処理する。
- ・育苗期間中は 15～25℃程度を目標に管理する。
- ・気温調整のため、遮光資材や寒冷紗等を活用する。
- ・午前中に灌水を行い、過湿、過乾燥にならないように注意する。

4.その他

- ・種子は JA おおいた西部事業部わさび部会にご相談ください。
- ・育苗が不安な場合は、わさび部会に相談の上、委託することも可能です。
128 穴セル苗 1 トレイあたり約 1200 円です。9 月中旬までに連絡をしてください。
- ・その他問い合わせは西部振興局生産流通部の工藤までご連絡ください。

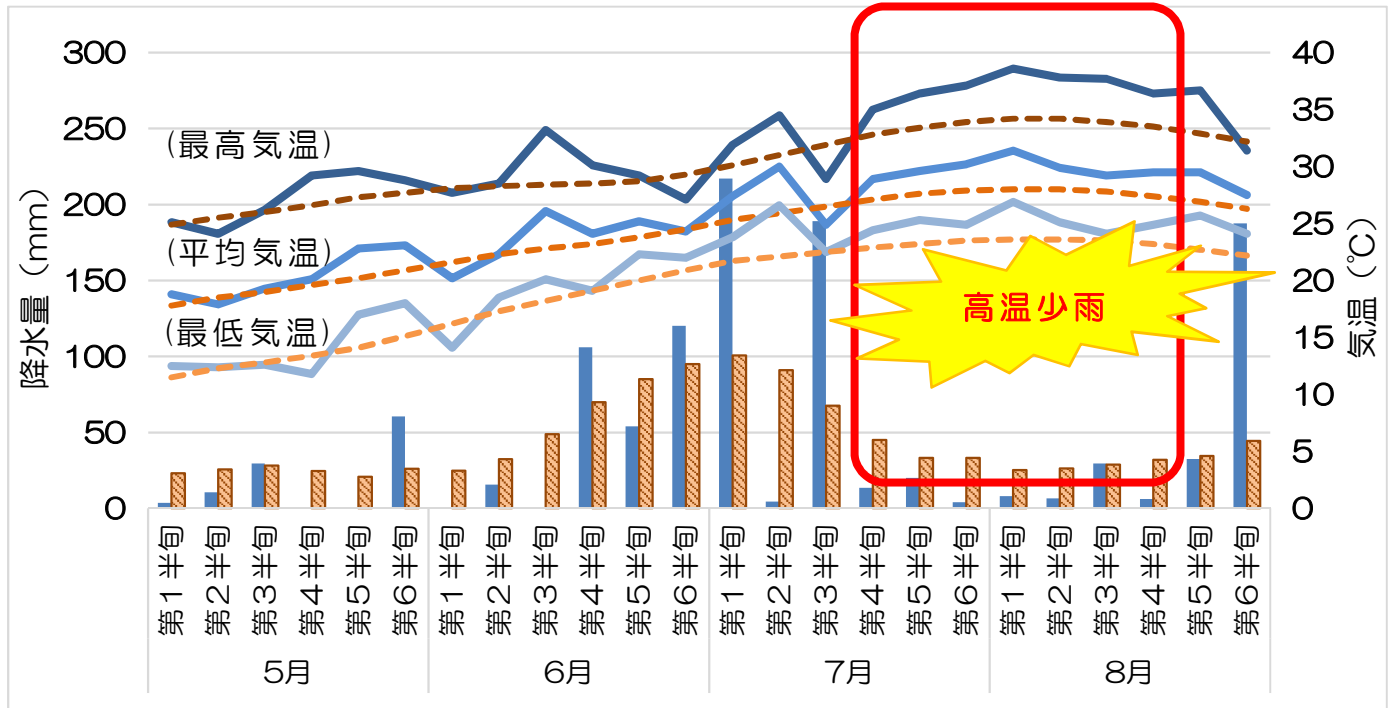
(園芸第一班 工藤)

【果樹】高温による障害対策



1) 気象状況

梅雨明け以降、高温少雨の日が続いています。台風 10 号により大雨が一時的に降りましたが、今後は再び高温少雨になる予報です。土壌の乾燥に注意し、定期的なかん水を行いましょう。（特に裂果しやすい果物は少量多回数を心がけてください。）また高温の影響により、内部障害果や着色不良、害虫発生等への影響が心配されますので注意してください。



(気温) R6 ——— 平年
(降水量) R6 ■■■ 平年

2) 高温少雨による影響

影響	発生状況	対策
 梨 内部障害 (新高の二工果など)	8～9月の高温・乾燥によって発生が助長され、特に直射日光が当たり、表面温度が高くなりやすい果実で被害が多い。	①適期収穫の実施 新高は成熟積算温度（満開からの日平均気温の概算）4000℃が目安。 ②かん水の実施
 ぶどう 着色不良 (ピオーネ、巨峰など) 肥大不足	着色期の高温（夜温）により着色不良となる。 また小雨の影響により肥大不足となる。	①散水など 夜温低下による着色向上のため、夕方散水や棚面への散水を実施。 ②摘心 新梢伸長が続いている樹は新梢先端部を切り戻し、副梢は2～3枚残して摘心する。
 果樹全般 害虫発生	ハダニ類は高温・乾燥条件で発生サイクルが短くなり、多発しやすくなる。	①ダニ剤散布 かけ漏れのないように丁寧に散布。1薬剤年1回使用とする。

(園芸第一班 松井)

水稲新品種「なつほのか」の収穫適期について

「なつほのか」の収穫適期は成熟期から成熟期の6日後までの7日間です。
それより早く収穫すると青未熟粒が多く、遅く収穫すると茶米が多くなり、
また、食味も低下します。下記を参考に適期に収穫しましょう。

1. 出穂後の積算気温による判断方法

収穫適期予想早見表

令和6年8月8日 時点

出穂期(※1)	成熟期予想	収穫適期予想
8/1	9/10	9/10～9/16
8/6	9/16	9/16～9/22
8/11	9/22	9/22～9/28
8/16	9/29	9/29～10/5
8/21	10/5	10/5～10/11
8/26	10/11	10/11～10/17
8/31	10/18	10/18～10/24

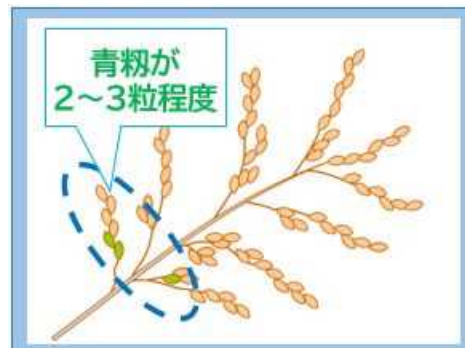
出穂後の積算温度が1050℃になる日を成熟期とし、アメダス日田の当年気温、平年気温から予想。
平年よりも高い日が続いた場合、予想よりも収穫適期が早くなる可能性があります。

※1) 4～5割の穂が出穂した日

2. もみの黄化状況による判断方法

1 株のうち最も長い茎の穂を確認し、緑色のもみがおおよそ2～3粒となった頃が収穫適期です。

生育過剰となった場合や穂肥の施肥量を増やした場合は成熟期が遅くなることもあるので、もみの黄化状況から成熟期を確認して収穫するようにしましょう。



3. トビイロウンカ・斑点米カメムシ類の発生状況について

トビイロウンカの飛来が大分県を含め九州各県で確認されています。
大分県では、例年より1ヶ月ほど早くトビイロウンカの幼虫が確認されたため6月20日に注意報が発令されました。

また、斑点米カメムシ類についても8月2日に注意報が発令されています。

県内ではトビイロウンカによる坪枯れ被害の発生はまだ確認されていませんが、収穫まで圃場の発生状況に注意をしてください。

右記の、大分県農林水産研究指導センターHP（QRコードから読み込み可能）から病虫害発生予察情報や防除技術情報を確認してください。



（集落営農・水田畑地化班 橋本）

牛舎のハエ対策について

◎サシバエとイエバエ

	サシバエ	イエバエ
発生時期	春先～秋	年中（特に夏～秋）
体長（mm）	3.0～8.0	6.0～8.0
口器	吸血型 ⇒牛白血病を媒介	舐食型



サシバエ



ハエは孵化後、約10～26日で成虫になるため、成虫になる前に対策することが重要です！

卵～ウジへの対策

家畜の糞中に産卵するため、牛床や堆肥が主な発生源となります。畜舎を清掃し、ウジが生存できない状況にすることが大切です。また、成虫になるのを防ぐIGR剤を定期的（1～2週間間隔）に発生源に散布することも効果的です。

取り組みやすい成虫への対策

1 牛舎周辺の草刈り

サシバエは1日2～3回、1回に約5分吸血すると言われています。それ以外は草木にとまって休んでいるため、牛舎の外も対策しないとほとんど効果はありません。

2 防虫ネット

牛舎周りに防虫ネットを張る場合は、サシバエは小さいので目が2mm以下のものを使用します。

3 ハエ取り紙（粘着シート）や捕虫器

サシバエは吸血後の動きが鈍く、1.5m以下でしか飛ぶことができないので低い場所に設置します。

その他の対策

- ・ 駆虫剤含有のイヤータッグ
- ・ 薬剤散布（使用する場合は十分に注意してください）

（畜産班 野原）

雇用就農資金はご存じでしょうか？

【雇用就農資金とは？】

農業法人等が就農希望者を雇用して農業就業又は独立就農に必要な実践研修を実施する場合に資金を交付する「**雇用就農者育成・独立支援タイプ**」と、農業法人等が、新たな農業法人を設立して独立就農することを目指す者を雇用して実践研修を実施する場合に資金を交付する「**新法人設立支援タイプ**」があります。

【要件について】

農業法人等の要件

- ① おおむね年間を通じて農業を営む事業体（農業法人、農業者、農業サービス事業体等）等であること。
- ② 十分な指導を行うことのできる指導者（当該農業法人等の役員又は従業員で、5年以上の農業経験を有する者等）を確保できること。
- ③ 新規雇用就農者との間で正社員として期間の定めのない雇用契約を締結すること（独立が前提の場合は、期間の定めのある雇用契約で可）。
- ④ 働きやすい職場環境整備に既に取り組んでいるか、新たに取り組むこと。
- ⑤ 雇用保険及び労災保険に加入させること（法人の場合は厚生年金保険及び健康保険にも加入）。
- ⑥ 1週間の所定労働時間が年間平均35時間以上であること（新規雇用就農者が障がい者の場合は20時間以上で可）。
- ⑦ 過去5年間に本事業、農の雇用事業等の対象となった新規雇用就農者が2名以上いる場合、当該就農者の農業への定着率が2分の1以上であること。
- ⑧ 研修内容等を就農に関するポータルサイト（農業をはじめ.jp）に掲載していること。

URL : https://app.be-farmer.jp/training_users/sign_in



（研修内容等登録フォーム）



新規雇用就農者の要件

- ① 支援終了後も就農を継続又は独立する強い意欲を有する50歳未満（採用時点）の者であること。
- ② 支援開始時点で、採用されてから4ヶ月以上12ヶ月未満であること。
- ③ 過去の農業就業期間が5年以内であること。
- ④ 原則として農業法人等の代表者の3親等以内の親族でないこと。
- ⑤ 過去に就農準備資金、農業次世代人材投資資金（準備型）等で同様の研修を受けていないこと。
（但し、農業大学校等の農業経営者育成教育機関での研修は不問）



★ 過去に本事業の支援対象となった新規雇用就農者が離農している場合には、離農した新規雇用就農者の数を超えて雇用した**新規就農者の増加分が支援対象**になります。

【助成内容について】

支援タイプ	助成期間	助成額 ※1,2
雇用就農者育成 独立支援タイプ	最長 4年間	年間最大 60万円（月額5万円）
新法人設立支援 タイプ		年間最大120万円（月額10万円） （3-4年目は最大60万円）（月額5万円）

※1）各タイプともに、新規雇用就農者が多様な人材（障がい者、生活困窮者、刑務所出所者等）の場合は、年間最大15万円（月額1.25万円）が加算されます。

※2）事業実施期間が3ヶ月未満の場合は助成金は交付されません。

【募集期間】

年3回の募集期間がありますが、**今年度は10月15日(火)～11月15日(金)に3回目の募集**が行われる見込みです。

※令和6年度3回目募集における新規雇用就農者の支援対象採用日は2024年2月1日～2024年10月1日となる見込みです。

【お問い合わせ先】

大分県農業会議 TEL:097-532-4385

（営農推進班 吉武）

おためしノウフク、 始めてみませんか?

農福連携に取り組みたい農業者と
事業所とのマッチングを行い(注1)、
初めての事業所の試行的な受け入れに対し
工賃等を助成することで、農福連携を円滑に進めます。



農業者と事業所のWin-Winな関係づくりを支援します



地域内の人材確保

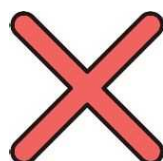
障がい者の自立支援

働きやすい環境づくり

施設外就労の確保



農業者



障がい福祉サービス事業所

一般社団法人 おおいた共同受注センター(注2)が仲介して
マッチングを行います。まずは、**振興局**にご相談ください。

(注1) 必ずマッチングできるとは限らないことをご了承ください。

(注2) 大分県内事業所が会員となり、民官公等からの仕事の共同受注を行っています。

1 事業対象者について

支援の対象となる方は、以下のとおりです。

- (1) 大分県内に住所地及び営農地を有する農業経営体であること。
- (2) 農福連携に取り組んでいる、又は、
積極的な実施を検討していること。

2 報奨金内容について

初めての事業所との試行的な受け入れに対し、以下の条件で工賃等（障がい者及び指導員に支払う賃金・工賃・送迎費用）を助成します。

《報奨金上限額》

- ◆就労継続支援A型事業所に委託する場合 64,000円
- ◆就労継続支援B型事業所に委託する場合 50,000円

3 要望調査について

所管の振興局に相談の上、事業申込書（様式1）を作成して提出してください。

※申込をしたのち、さらに事業実施計画等の書類提出を経て、交付決定が下りた後の事業着手になります。

申込から事業着手まで約1ヶ月程度かかることをご了承ください。

※予算の都合により、希望者全員に実施できない場合があります。

（問い合わせ先・事業申込書の提出先）

地 域	機 関 名	住 所	電 話・FAX
東 部	東部振興局 生産流通部 営農推進班	国東市国東町 安国寺786-1	電 話：0978-72-1141 FAX：0978-72-1242
中 部	中部振興局 生産流通部 営農推進班	大分市府内町 3-10-1	電 話：097-506-5796 FAX：097-506-1814
南 部	南部振興局 生産流通部 営農・畑地化・畜産班	佐伯市長島町 1-2-1	電 話：0972-22-1195 FAX：0972-23-0942
豊 肥	豊肥振興局 生産流通部 営農推進班	竹田市大字竹田 字山手1501-2	電 話：0974-63-3177 FAX：0974-63-3585
西 部	西部振興局 生産流通部 営農推進班	日田市城町 1-1-10	電 話：0973-23-2217 FAX：0973-23-3473
北 部	北部振興局 生産流通部 営農推進班	宇佐市大字 法鏡寺235-1	電 話：0978-32-1555 FAX：0978-33-2901

大分県 農林水産部 新規就業・経営体支援課 経営体育成班
（委託先：一般社団法人 おおいた共同受注センター）

〒870-8501 大分市大手町3丁目1番1号

TEL：097-506-3598 FAX：097-506-1758

E-mail：a15270@pref.oita.lg.jp